

【展示フィールド】 水道・民俗関連展示物・パネル 等

【該当する学年】

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

【展示の説明および学習内容（ねらい）】

- ☆ 観察ステーションには、「大淀川を活かす～川と私たちの暮らし～」のパネルが掲示してあり、取水口から浄水場までをおった「水道水のできるまで」の解説を見ることができる。
 エントランスアプローチには、実際に使用されていた揚水ポンプの実物も展示してあり、水道施設の大きさを体感することができる。
 揚水ポンプの隣には渡し舟、エントランスホールには漁具等、河川に関する民俗文化の展示を行っており、昔から河川の恵みを取り入れて生活してきた様子を想像することができる。
- ☆ 小学校4年の「雨水の行方と地面の様子」においては、水道水の取水口が上流部分にあり、下水処理場が河口付近にあることなどから、水の流れが高いところから低いところへ向かう性質を生活に取り入れていることを発展的に学ぶことができる。
 小学校6年の「生物と環境」や中学校3年の「科学技術と自然」の学習において、生活用水に川の水を利用している点や、内水面漁業など今も川の恵みを食料として活用している点など、生活と自然環境との関連性や重要性を学ぶことができる。
 理科学習以外にも、社会科における公共事業の学習や昔の暮らしの学習などにおいても活用を図ることができる。特に、上下水道の学習においては、浄水場の見学等と組み合わせることで、高い学習効果を期待できる。

【写真】



【水道水解説パネル】

【渡し舟・漁具展示】

【揚水ポンプ展示】

【学習指導要領】

エネルギー

粒子

生命

地球

学校種・学年	分野	内 容
小4年	内容B 生命 地球	(3)雨水の行方と地面の様子-ア-(ア)水が高所から低所へ流れて集まること
小6年		(3)生物と環境-ア-(ウ)人が環境と関わり生活していること
中3年	第2分野	(7)自然と人間-ア-(ア)④自然環境の調査と環境保全、(イ)-⑦自然環境の保全と科学技術の利用